

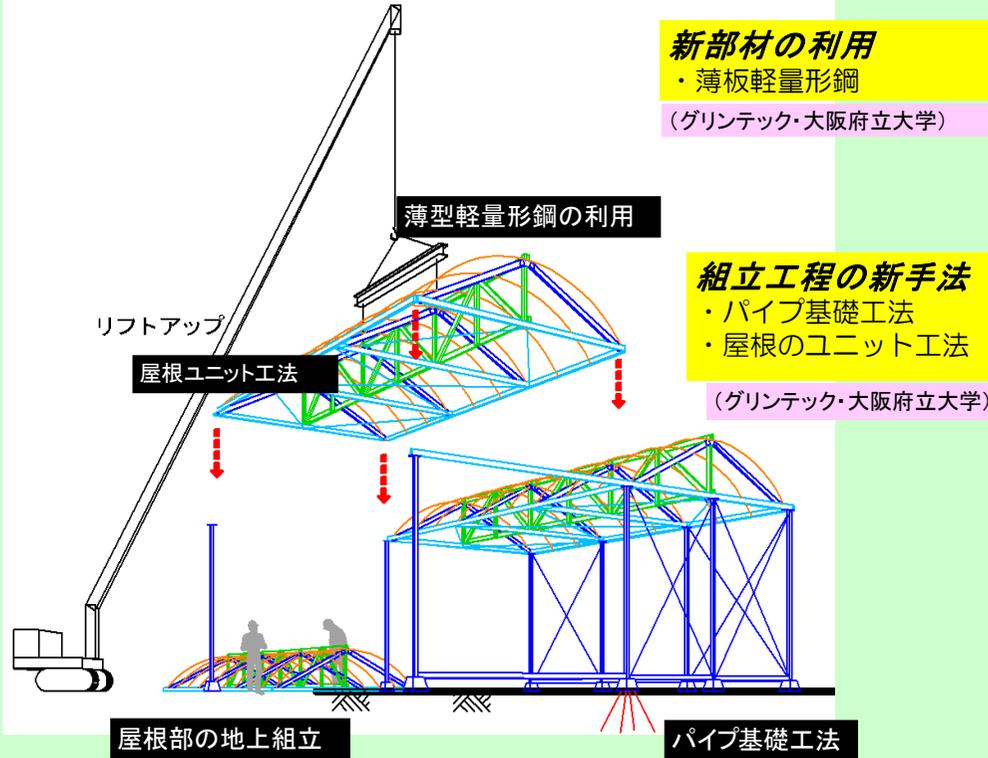
新材・新工法による画期的な低コスト大型鉄骨ハウスの開発

高度化事業「トマト産地のリニューアルに向けた低コスト生産技術の開発」
中核機関：野菜茶業研究所

検討課題

部材の製造～組立までのシステム化によるハウス建設の超低コスト化

導入した新技術



新材の利用

・薄板軽量形鋼
(グリーンテック・大阪府立大学)

組立工程の新手法

・パイプ基礎工法
・屋根のユニット工法
(グリーンテック・大阪府立大学)

栽培ハウスとしての仕様設計

・換気構造、被覆資材、作物誘引法

(野菜茶業研究所、農業工学研究所、
愛知農総試、三菱化学MKV)

実用モデルハウスの建設実証

使用鉄重量の軽減
(従来の65%)

建設工数の短縮
(従来の60%)

今後の検討

今回のハウスの性能評価と改良点の検討

- ・日射・温度環境、作物環境
- ・変形等の調査
- ・換気性能の向上
- ・さらなる低コスト化 (部材や工程)

達成目標

ハウス本体の建設コストを
従来の約1/2に低減